Canvasシミュレータ機能集

描画前の設定

setColor (color)

- 以降に描く図形の色をcolor("red"など)にする
 - redという名前の変数ではないので""で囲んで区別する

setAlpha(a)

- 以降に描く図形の透明度をa(0から1まで)にする setRotation(t)
- ・以降に描く図形を中心を軸にt度回転させる

図形の描画

drawCircle(x, y, r)

- (x, y)を中心に半径rの円を描く drawRect(x, y, w, h)
- (x, y)を中心に、幅w、高さhの四角形を描くdrawLine(x0, y0, x1, y1)
- (x0, y0)から(x1, y1)まで直線を描く

文字の表示

display(v)

- vの値を画面左上に表示するdisplay(v, x, y)
- vの値を(x, y)に表示する(左上が基準点)display(v, x, y, s)
- vの値を(x, y)にフォントサイズsで表示する

高度な計算

- sin(x), cos(x), tan(x)
- 三角関数の値を返す(xは度数法)sqrt(x)
- √xの値を返す
- x**(1/2)でも代用可能

予め用意された変数

mouseX, mouseY

- マウスのx座標、y座標cnt
- •経過したフレーム数 pi
- 円周率(3.1415…)

乱数

random(a, b)

- a以上b未満の実数をランダムに返す randomInt (a, b)
- a以上b未満の整数をランダムに返す

高度な色の設定

rgb(r, g, b)

- rgb表記で色を表現する
- setColor(rgb(r, g, b))と組み合わせる